

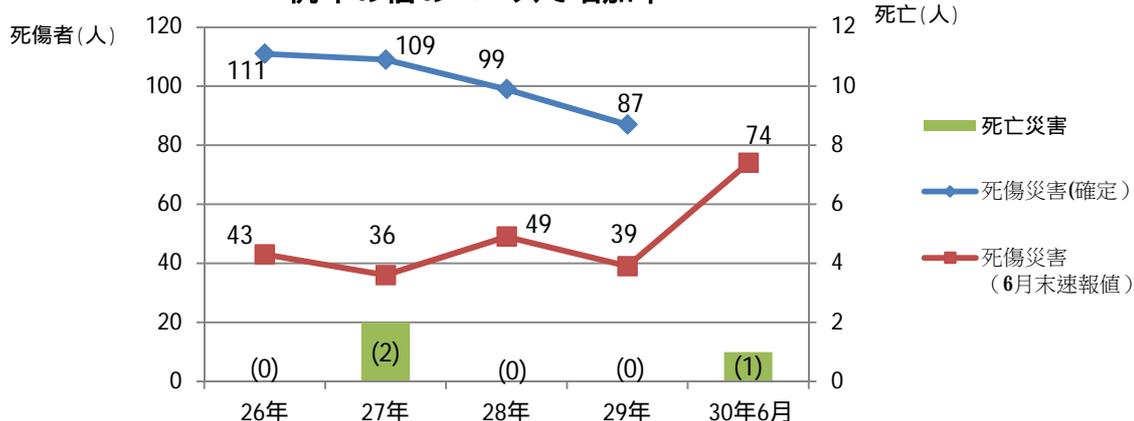
小売業の労働災害防止

小売業の労働災害（休業4日以上死傷災害「以下同じ」。）は、平成26年の111人から平成29年の87人と減少傾向にありましたが、平成30年は、6月末現在で74人と前年同期39人より倍のペースで増加しています。

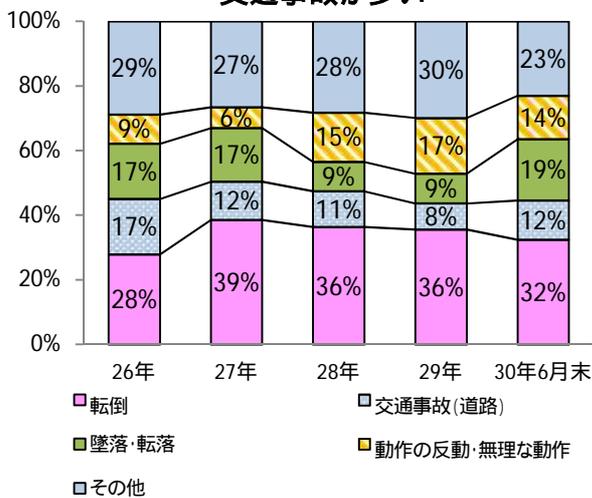
小売業の様々な業態毎の特性を踏まえた対策を取る必要があります。

佐賀県内の小売業の労働災害

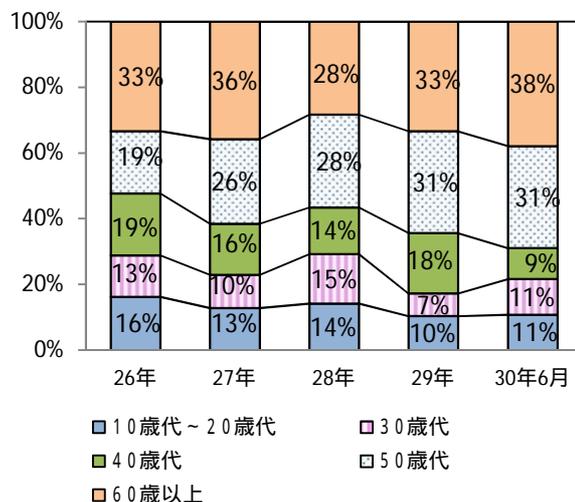
例年の倍のペースで増加中



つまずき転倒、脚立等からの転落、交通事故が多い



50歳以上が増加中



労働災害防止の取組

- 1 安全衛生監理体制の整備（「安全推進者」の選任）
- 2 パート、派遣労働者等の非正規労働者に対する、雇いレジの安全衛生教育の実施
- 3 安全衛生教育による、4S活動（整理、整頓、清掃、清潔）、危険予知訓練等
- 4 作業床や通路等での転倒防止対策、脚立や踏み台等からの墜落防止対策の推進
- 5 業態毎の対策に「[小売業の労働災害を防止しよう](#)」「[働く人に安全で安心な店舗・施設作り推進運動の先進的な取組事例集](#)」Web検索の活用

